

一月二十九日午後一時二十五分組合側交渉委員

佐良土英彦 池上榮吉 田守一 小島権太郎

古田島三郎 名川徳夫 清田末翁 外一名

ハ二十七日提出セル致辭書、由是ヲ得、ク會社ニ新田勞務課長ヲ訪問セルカ

新田課長ヨリ

去ル二十七日諸君ヨリ提出ノ致辭書ハ社長並ニ各重役ニ見セ尚諸君ノ意アル處ノ才傳ヘシタカ會社現在ノ狀況ニ於テハ如何共致シ方ナク諸君ニ忠ンテ賞フ様話ニテ吳レトノ事尚勞務課長トシテ諸君ノ意志ハ察スルモ會社ノ事情上是非忠ンテ賞ヒタイ

池上ヨリ
吾々ノ算給停止ニヨル數字ハ判ラサルモ、コソテ微々タルモノニテ會社財政ノ節減カ出来ルモノトハ思ハナイ好況

時代從業員ヲ酷使シ不況ノ責ヲ從業員ニ転化スルハ横暴

テヤイカ

課長ヨリ

過去ニ於テハ御察スルカ現状ニ於テハ如何共致シ方カナ

佐良土ヨリ

算給停止ニ依ル節約ノ額ハ何程ナルカ

課長

約十七、八万圓ト思フ

佐良土

算給停止ハ昨上半期ニ於テ凡テ決定ニ居リタルコト、思フ昨年未南卸ノ向願ニツキ來社ノ際本向願ニ言及セルカ課長ハ算給表ハ一月中旬十ル旨言明セルカ之ハ餘リニ善クテ取臨ニテ居ルト思フ